



作戦会議後期活動予定

期 日	曜日	時 間	タイトル	内 容
10月 9～10日	日 月	9:30～16:00	土澤アートクラフトフェア 2022 秋で「街道の茶店」実施	春と同じ内容で実施。
10月 14日～15日	金 土	14日午後から 15日午前中	「花巻・遠野お試し移住モニターツアー」（県主催、遠野山里暮らしネットワークが受託）	遠野山・里・暮らしネットワークからの依頼で、東和分を受け持ち、町内案内、民泊等を実施するもの。有償事業
10月23日	日	13:30～15:30 福祉センター	クリスタルボウル 倍音シャワーの公演 （市外からの移住定住相談者）	会場借り上げ支援、広報活動等後援。入場料2,000円 チラシ有り
10月17日 ～11月中旬			「東和農旅セット 2022」	中身について検討。チラシ制作 10月下旬申し込み開始
11月11日	金	土澤城跡を予定 9:30～11:00	東和おとな大学 リモート学習	昨年度と同様に、受講生と現場をリモートで繋ぎ歴史再認識。
11月 26日～27日	土 日	9:00～15:00 やなのうえ	「東和農旅セット 2022」 の箱詰め作業、販売	農旅セットの箱詰め作業、販売、発送作業
27日～28日	日 月	東和町内	川崎市東和町OB会の方々来町予定。体験交流。	

花巻・遠野お試し移住モニターツアー開催

10月14日(金)15日(土)16日(日)



移住のきっかけ、大変だったことなどをざっくばらんに話す肥田さん



やなのうえプロジェクトでは、高橋典人さんが味噌ベースのピザを、購入したばかりのキッチンカーで焼いて提供。賑やかに楽しく話も弾みました



また、15日には「町井おでって工房」でのパン作り、成島和紙工芸館での和紙づくりなどを体験しました。



出来立ての米粉パンをほおぼる皆さん



北限の和紙「成島和紙」でオリジナルの和紙づくりを体験



ここが作戦会議の本拠地

この後、一行は遠野市に移動、16日まで体験交流を行いました。

移住定住事業 中間報告

(一社) 東和作戦会議が花巻市東和地域の移住定住相談事業を受託して半年が過ぎました。これまでの活動内容や相談件数等についてお知らせいたします。

令和4年4月～9月	相談した人	うち市内の人	うち市外の人	
	48人	23人	25人	
前年度同期	39人	26人	13人	
令和4年4月～9月	延べ相談件数	うち来所	うち電話	その他(メール等)
	111件	31件	53件	27件
前年度同期	87件	24件	32件	31件

相談した方も延べ相談件数も、昨年より増えています。また、今年度に入って空き家バンクで4軒、空き家バンク外で3軒が売却となっています。

相談所になっている「東和おもしろ作戦研究所(旧若専商店)」には、お家を探している方がよくいらっしゃいます。空き家をお持ちの方は、ぜひ相談にいらしてみてください。(大石文子)

イベントレポート

東和地域内外で開催されるさまざまなイベントに参加してレポートします。

雨にも負けず！

東和棚田のんびり Run 2022 開催

東和の風物詩を目指す“東和棚田のんびり Run”が、9月24日(土)に開催されました。

今回で4回目となるこの大会には、小学生から70代まで101人がエントリー。参加者は、あいにくの雨模様をものともせず、江戸時代の気骨を偲ぶ百姓一揆の法螺貝を合図に東和温泉を一齐にスタート。安俵、小通、毒沢、谷内、砂子、町井など棚田や中世の山城、史跡や文化財に触れながら走り「のんびり Run」を堪能しました。

2018年にワークショップで発掘した伝説「棚田を走るマラソンをする」から早5年。途中、コロナ禍により、オンライン開催も試みましたが、



参集しての開催は3年ぶり。毎週月曜日19:00～(コミセン集合)に始めた東和棚田ナイト Run の輪が広がり、親子で参加する様子も見られました。最年少記録は、小学3年生で21.6kmを完走しました。中学生も堂々の3位。将来への期待が高まります。

このイベントの呼び物の一つがエイド(給水所)です。およそ3kmごとに串団子(つくし工房)、しそジュース(つたの輪)きゅうり漬(たかすどう産土農産加工)、折り返し地点の丹内山神社前では味噌ソフトクリーム(道の駅とうわ)、旧小原家住宅では昔懐かしいみょうがの葉焼き(谷内伝承工房館)と、東和自慢のこびりが勢ぞろい！そして、いよいよ稲穂が輝く棚田ビューポイントでは林檎ジュース(なんぶ平野農園)が乾いた喉を潤します。さらに、米粉クロワッサン(おでって工房)を食べて、最後は水出しコーヒー(やなのうえプロジェクト)で、満腹。



先導車からは東和町民の歌が流れ、エイドでは熊よけの爆竹が鳴り響き、いざと言う時の救護車が走行し、地域の走路員の皆さんがランナーの安全を守りました。ガイドランナーや自転車スタッフ、終末車、撤収トラックと連携の素晴らしい無線のやり取りで伝わってきました。全ては、東和棚田のんびり Run の Facebook で垣間見られます。



また、一般社団法人東和作戦会議のホームページでも詳しく紹介しています。(小田美香子)

